

COVID-19 ワクチン COVID-19 Vaccines

予防接種は過去 50 年間、カナダにおいて他のどの健康対策よりも多くの命を救ってきました。

COVID-19 ワクチンとは何か？

COVID-19 ワクチンは、COVID-19 を引き起こす重症急性呼吸器症候群コロナウイルス 2 (SARS-CoV-2) の感染を防ぎます。ワクチンは身体に抗体の生成を促し、ウイルスに曝露した場合に病気になるのを防ぎます。ワクチンはカナダ保健省によって承認されています。

誰がワクチンを接種すべきか？

COVID-19 ワクチンは 12 歳以上の方に推奨されています。ワクチンの予約方法などを含む詳細は、BCCDC のウェブサイトから確認できます。

www.bccdc.ca/health-info/diseases-conditions/covid-19/covid-19-vaccine/vaccine-registration-eligibility

COVID-19 に感染したことがある、又は感染した可能性がある場合でもワクチンを接種する必要があります。これは COVID-19 の原因のウイルスに対して免疫がなく、再度感染して病気になる可能性があるからです。

どのようにワクチンは供給されるのか？

ワクチンは 1 回または 2 回の注射で投与されます。2 回接種が必要なワクチンを接種した場合は、完全に予防するために、2 回とも接種することが重要です。免疫力が低下している方は、ワクチンの追加投与が推奨されています。誰が追加のワクチンを接種すべきかに関する詳細は、下記のブリティッシュコロンビア州政府のウェブサイトにて、ご確認いただけます。

www2.gov.bc.ca/gov/content/covid-19/vaccine/register ブースター接種は、長期療養施設、生活支援施設の居住者および長期介護を待っている代替レベルの介護クライアントに推奨されています。

全ての予防接種歴を記録することは重要です。2 回目の予防接種を受ける際は、必ず予防接種歴を持参してください。

ワクチン接種後はどうするべきか？

ワクチン接種後も、引き続き手洗いやハンドサニタイザーの使用、物理的距離の確保、マスク着用などの公衆衛生上の推奨事項に従ってください。

ワクチンの利益とは？

ワクチンは、重篤および時には致命的な病となる COVID-19 から自身を守る最適な方法です。臨床試験において、ワクチンを接種した人は COVID-19 によって病気になる可能性が 63% から 95% 低くなり、ほぼ完璧に重病（入院や死亡）

を防ぎました。予防接種を受けることで、ワクチンを接種できない人を含めた他の人々を守るのに役立ちます。

ワクチン接種後に起こりうる副反応とは？

ワクチンは非常に安全です。COVID-19 に感染するより、ワクチンを接種するほうがはるかに安全です。ワクチンは生ワクチンではない為、COVID-19 に感染することはありません。ワクチンに対する主な副反応には、ワクチン接種部位の痛み、発赤、腫れ、痒み等があります。一部の人は、ワクチン接種後 8 日以上たってから反応が現れることがあります。その他の副反応には、倦怠感、頭痛、発熱、悪寒、筋肉や関節の痛み、脇の下のリンパ節の腫れ、吐き気や嘔吐などがあります。これらの副反応は軽度で、通常 1 日から 2 日続きます。もしワクチン接種後に発症した症状について懸念がある場合は、かかりつけの医療従事者に相談するか、8-1-1 に電話して助言を求めてください。

アストラゼネカ、コビシールド、ヤンセンのワクチンの 1 回目の接種後、まれに重篤な血栓の症例（50,000 人に約 1 人）が報告されています。アストラゼネカやコビシールドのワクチンの 2 回目の接種後の割合は、600,000 人に約 1 人です。2 回目の接種にアストラゼネカまたはコビシールドのワクチンを接種しないことを選択した人は、ワクチン接種を完了するために別の COVID-19 ワクチン（ファイザーまたはモデルナ）を接種できるようになります。

ファイザーやモデルナのワクチンを接種後、まれに心臓の炎症（心筋炎や心膜炎）の症例が報告されています。2 回目の接種後 100,000 回の投与に 1 回の割合で発症し、主に 30 歳未満の男性によく見られます。

アセトアミノフェン（例 タイレノール®）やイブプロフェン（例 アドビル®）は発熱や痛みのために服用することができます。ASA（例 アスピリン®）は、ライ症候群のリスクがあるため、18 歳以下には服用させないでください。

ライ症候群に関する情報は、[HealthLink BC File #84 ライ症候群](#) を参照してください。

100 万人に 1 人の割合でアナフィラキシーと呼ばれる致命的なアレルギー反応を起こす可能性がある為、ワクチン接種後 15 分間は病院に留まることが重要です。これには蕁麻疹、呼吸困難、咽喉、舌、唇などの腫れ等の症状があります。この副反応が起きた場合は、かかりつけの医療従事者が治療する準備は整っています。緊急治療にはエピネフリン（アドレナリン）の投与と救急車による最寄りの救急科への移送が含まれます。もし病院を出た後に症状が発症

した場合は 9-1-1 または最寄りの緊急連絡番号に電話してください。

重度又は予期しない副反応は、かかりつけの医療従事者に常に報告してください。

ワクチンを接種するべきでない人とは？

下記に対して深刻なアレルギー（アナフィラキシー）がある場合は、ワクチンを接種しないでください。

- ポリエチレングリコール（PEG）は、モデルナとファイザーの COVID-19 ワクチンの両方に含まれています。PEG は一部の化粧品、スキンケア製品、下剤、咳止めシロップ、大腸内視鏡検査のための腸管前処置製品に含まれていることがあります。PEG は一部の加工食品や飲料の添加物として使用されることがありますが、食品や飲料の PEG に対するアナフィラキシーは報告されていません。
- ポリソールベート 80 は、アストラゼネカ、コビシールド、ヤンセンのワクチンに含まれています。また、医薬品（例 ビタミンオイル、錠剤、抗がん剤）や化粧品にも含まれています。
- 以前の COVID-19 ワクチンの投与量または成分

原因不明のアナフィラキシー反応を起こしたことがある場合は、かかりつけの医療従事者に伝えてください。

アストラゼネカ、コビシールド、ヤンセンのワクチン接種後に、血小板減少症（血小板減少）を伴う血栓症（血栓）を発症した場合は、これらのワクチンの次の投与を接種しないでください。毛細血管漏出症候群の病歴がある場合は、アストラゼネカやコビシールドのワクチンを接種しないでください。

ワクチン接種に関する追加の懸念事項は？

下記に当てはまる場合は、かかりつけの医療従事者に相談して下さい。

- COVID-19 の治療や予防の為にモノクローナル抗体や血漿療法を受けたことがある場合
- モデルナまたはファイザーの COVID-19 ワクチンを 1 回目接種後、医師によって別の原因が特定されずに心臓の炎症（心筋炎や心膜炎）と診断された場合

- 血小板減少症またはヘパリン起因性血小板減少症を伴う脳静脈洞血栓症を患ったことがある場合
- COVID-19 に続発する多系統炎症性症候群の病歴がある場合
- COVID-19 の症状がある場合

もし日常活動に支障をきたす病気に罹っている場合は、回復するまで待つ必要があります。そうすることでワクチンによる副作用と病気悪化の原因の区別に役立ちます。

COVID-19 とは？

COVID-19 は新型コロナウイルス SARS-CoV-2 によって引き起こされる呼吸器と肺の感染症です。COVID-19 の症状は咳、息切れ、発熱、悪寒、倦怠感、嗅覚や味覚の喪失などがあります。COVID-19 に感染した人の中には、無症状や軽度の症状のみの人もいれば、入院する必要があり、死亡する可能性がある人もいます。重度な病気は高齢者や糖尿病、心臓病、肺疾患などの特定の基礎疾患を持つ人々の間で主に見られます。一部の人の中には、COVID-19 の症状が数週間以上続く人もいます。COVID-19 が人の健康に及ぼす長期的な影響は不明です。

COVID-19 はどのように感染拡大するのか？

COVID-19 の原因であるウイルスは、咳、くしゃみ、会話、歌唱によって人から人へ広がります。また、ウイルスが付着した物や表面を触り、その手で目、鼻、口を触ることでも広がります。

COVID-19 のワクチンに関する詳細は、BCCDC の COVID-19 ワクチンのウェブページをご覧ください。
www.bccdc.ca/health-info/diseases-conditions/covid-19/covid-19-vaccine

